

【From Kobe 2017 年盛夏】

2017 ひまわりの夏 到来 厳しい夏に 無理せず 元気に!!



黄色いまん丸の顔が並び立ち、一斉にこちらを向いて 笑顔で「よう!!」と。
一年ぶりの出会いに元気をもらう。

暑中お見舞い 申し上げます

2017 ひまわりの夏 到来 無理せず 元気に !!

ギラギラと照りつける太陽 真っ青な空に モクモクと入道雲がわき
毎日 頭や肌を刺す酷暑の夏になりましたが、いかがでしょうか…、
私の夏迎え 2017 ひまわりの夏 今年も元気なひまわりを届けます。

照りつける太陽に一斉に顔を向けて立ち並ぶひまわりの姿
そのまなざしが一斉に自分に向いていると はっと気が付いて、ありがとうと返す。
ひまわり畑の中で、何度となく経験するうれしいひととき。今年も会いに出かけてきてよかったと。

老化を身近に感じる中、多くの仲間が幾多の困難に立ち向かっていると聞く。
そんな多くの人たちにも 一つでも目に留めてもらえるひまわりがあったらと。

家族ともども健康でいるわが身に感謝しつつ、困難に直面している知人や仲間そして、過酷な災害に見
舞われた人たちにいつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」 お互い 前向いて
また 平和の願いもまたひとしお 平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう

日差しは耐え難い酷暑 暑さに負けぬ好奇心も健在 前向いて!! と思うのですが、さすがにきつい。
お互い無理せず この夏を乗り切りましょう
去来する平和への思い 家族・仲間にも思いを寄せつつ
ひまわりの夏 2017. Got be with you!!

2017.8.1. Mutsu Nakanishi

◆ 2017 ひまわりの夏 平和を願って 決意も新たに!!



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画



この5月初め 久しぶりに広島平和記念公園・新装なった原爆資料館をおずれました。
決意も新た!「平和をそして国を考えましよう」



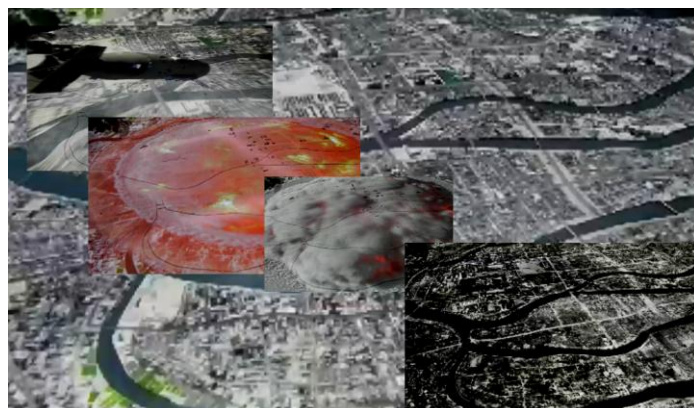
2017.5.11. 広島平和記念公園と原爆資料館

毎年8月には 終戦・原爆・原弍 そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、戦争と平和 暮らしと家族 そして仲間にも思いをはせ、家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、今を考える。

「平和の危機」「憲法九条を守ろう」と訴えるのですが、そんな声もついに少数派。戦争・核攻撃の脅威 そして 地球規模の環境破壊に対する自然からのしっぺ返しも益々猛威を振るっている。それらを直視しない安倍自民党政治のあまりの横暴ぶりに 先日の都議選でついに鉄槌が下り、支持率は急降下。やっとブレーキがかかるかも。でも 受け皿がない。これからどうなるのか……

「今の政治には深みがない 薄っぺらな言葉の遊びに近い だからすぐ連合して言葉をすり替える
スピードを誇るよりも 遅くても具体的な積み重ねと判断が今一番大事」
こう常々言い続けてきた経済評論家の内橋克人氏の言葉が響かぬか……………

この5月はじめに広島で同窓会があり、会の終了後 広島平和記念公園の原爆ドームや原爆慰霊碑にお参りして、そのあと新装なった原爆資料館に行って、原爆被災資料展示や新たに制作された広島原爆投下のビデオやオバマ大統領のメッセージと折り鶴など見て帰りました。私には 小学校の頃見た映画「原爆の子」・「三度 許すまじ原爆を」の習った歌 そし 初めて見た原爆のすさまじさに目を背けながら見た印象とともに、小学生安里有生さんがゆったと自作の詩「へいわってすてきだね」を朗読し、の最後に結んだ「平和って 素敵だね。ぼくもがんばるよ」の言葉とが 交互にぐるぐる頭を駆けめぐる中での見学でした。でも やっぱり直視せなあかんと。こんなに強烈に頭に残っているのだから…………と。



展示資料のインパクトが強すぎるとして真実がやわらげられる最近の社会風潮。被爆そのもの真実が忘れ去られてゆくこと危惧していましたが、原爆が投下された広島の大パノラマ映像は強烈なインパクトはすごかった。

資料館の中には、生徒や学生がいっぱいでしたが、かたずを飲んでみんな見てました。

資料館を訪れている生徒・学生さんさらには外国人の多さにもびっくりしましたが、受け継がれてゆくことにほっと安堵。でも やっぱり、映像資料のインパクトはすごいと。



◆ PDF 広島平和公園・原爆資料館見学 2017.5.11.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf>

◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4>

原爆資料館を出て、もう一度 慰霊碑をお参りし、平和公園のすぐ近くにある世界平和聖堂へ久しぶりに立ち寄って、ぼんやりと広島訪問を思い浮かべつつ、黙想して帰ってきました。

やっぱりブレず・迎合せず。「平和の危機」「憲法九条を守ろう」「核の廃絶」を訴えねば…。そして それが平和な暮らしを守る道だと決意も新たに。

小学1年生、安里有生君の詩「へいわって すてきだね」を今一度
昨年紹介した当時 小学1年生、安里有生君の「へいわって すてきだね」を今一度全文を紹介

2013年6月 沖縄全戦没者追悼式で与那国島の小学1年生、安里有生君が朗読した「へいわってすてきだね」の詩が絵本として出版されたという。これはうれしい。すばらしい平和を願う心が強く心に残っています。「そういえば1年たったなあ」と思い出しつつ、ふと「集団自衛権」の題題があたまをよぎった。



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒヒーンとなく。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのほくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

安里有生/詩 「へいわって すてきだね」全文
2013623. 沖縄全戦没者追悼式で 1年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。おともちとなかよし。かぞくが、げんき。えがおであそぶ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。けんかしてもすぐなかなおひ。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒヒーンとなく。みなには、フェリーがとまっていた、うみには、かめやかじきがおよいでる。やさしいころがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい「ドーン、ドカーン。」ばくだんがおちてくるこわいおと。おなかがすいて、くるしむことも。かぞくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。このへいわが、ずっとつづいてほしい。みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、へいわなごころ、へいわよなくにじま、へいわなおきなわ、へいわなせかい、へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくようにぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。



ほのぼのとした平和な家庭を描く長谷川義文さんの世界

現在 日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が身近に迫っているが、これとても 米トランプ政権と運命共同体を目指す現政権が作り出したものと言えなくもない。

人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄をかちえたのは唯一「利他を思いやる心」にあったと歴史が示していることを忘れてはならない。

戦いは戦いを呼び、ついには絶滅へと導いた歴史。死屍累々である。一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。そのエンジンは「他人を思いやる心」。日本人の心の故郷 縄文である。

日本人の心の故郷 縄文を世界の人たちに知ってもらいたい
北東北・北海道の縄文遺跡を コネスコ世界遺産に
一万年も平和で豊かな生活が続いた
世界に類のない日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」

◆ 縄文帰りの勧め スライド動画 ◆

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

◆ 心優しき縄文人 縄文帰りの勧め ◆

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf>

また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後70年 平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」 厳然とした事実である。
現政権・憲法改正推進者たちは、危機を煽り立て、武器を持ちたがるのか・・・・・・
今なぜ こんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか・・・・・・
それでいて、自分たちは言葉ほど自覚もしていないし、みずから先頭に立つ行動を起こすとも思えない。

最近ほころびから時折みえる日本人の頂点迎合体質を逆手にとつての「おともだち政治」。
相も変わらず、ほころびをきっちり手当もせず、ほとぼりを覚まして、また 同じことを繰り返す。
これでは、何にも日本は変わらない。

平和って なんだろう?? かけがえの命 一つ一つを大切に。 沖縄には「命は宝」の言葉もある。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」の朗読が、
今も心に響く。 ぜひ ご一読を。

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。
この素晴らしい縄文文化を世界遺産に!! ともう10年近く運動が続いているが、
今回もまた、日本から推薦されなかった。 なぜだろうか・・・・・・
でも 日本の心のふるさと「縄文」。日本人が帰るところは自然とともに豊かに生きた縄文にしかない。
気が付いていないが、日本のいたるところで、この縄文が顔を出している。
そして世界に訴えること これもまた 広島と同じく 世界平和へと続く道と信じる。
ぜひとも 縄文をもっとよく知ってほしいと思っています。

平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう
平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

日差しは耐え難い酷暑 お互い無理せず この夏を乗り切りましょう
まいど同じ話ばかりで、すみません。

2017. 8. 1. . ひまわりの夏 2017 Mutsu Nakanishi

